

メディメッセを受診されたご利用者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

倫理審査委員会承認番号	MM-00082
研究課題名	百歳体操継続支援に向けた評価スケールの模索(第2報) ～筋肉量・ロコモ度テスト・MMSEを用いた個別評価の試み～
当院の研究責任者	森上 美香
本研究の目的	メディメッセ桜十字予防医療センターは、2022年9月に桜十字病院から独立移転し、健診機能に加えて「地域を元気にしたい」という理念のもと、地域保健活動にも積極的に取り組んでいます。2023年6月には地域校区社会協議会より百歳体操の開催依頼を受け、同年9月からは毎週、多職種連携チームによる百歳体操と、認知症予防を目的とした二重課題を含むオリジナル体操を継続して実施しています。また、予防医療の柱としてブレインヘルスケアを掲げ、認知症予防に関する健康教室も開催しています。 認知症予防においては「何を行うか」だけでなく、「いかに継続して取り組める環境を整えるか」が重要であり、継続的な運動習慣や地域活動への参加が認知症リスクの低下に寄与することは国内外の研究でも示されています。そのため、参加者の皆さまが安心して継続できるよう、体操の効果を客観的に可視化することが求められています。 本研究では、半年ごとに実施している測定会の結果(筋肉量、ロコモ度テスト、MMSE など)を用いて、身体機能・生活機能・認知機能の三つの側面から体操の効果を総合的に評価することを目的としています。これにより、地域住民のフレイル予防および認知症予防における継続支援の質向上につなげることを目指しています。
調査データ収集期間	倫理委員会承認日から2028年3月31日
研究の方法	○対象となるご利用者さま 地域校区の百歳体操参加者 ○利用する情報 2023年9月1日～2026年3月31日の期間で実施した測定会(計5回)の測定結果と評価値

個人情報の取り扱い	利用する情報は、患者氏名、IDを削除し、個人が特定できない状態にしてから取り扱います。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	利用する情報は個人が特定できない状態にしてデータ解析を行います
利益相反	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問い合わせ先	メディメッセ桜十字ホームページ https://medimesse-kumamoto.jp/check_up/irb/